

宇都宮大学大学院国際学研究科論文

シリーズ連載

第16回

優秀なR&D技術者を採用するには

～日系企業の商品開発部門に優秀なローカル技術者が少ない原因を元メーカー駐在員の研究者が徹底分析～

過去15回「R&Dが優秀な技術者を採用するには」を既発表の論文をベースに述べてきた。やや抽象的な内容であったと反省している。今後は更に具体的に説明して行きたい。

1 マレーシアの教育制度・高等教育の概要

教育制度は植民地時代の宗主国イギリスの影響を大きく受けている。特に大学教育は少数精鋭の学生のみが受けることができ、エリートを育てる教育の場であった。国立大学は1960-70年代に創設された後、長い間、大学の数も拡大せず8校程度で推移した。しかし、2000年代に入り大学の新設が相次ぎ、2005年2月現在で約2倍の16校に急増した。

私立大学は、1996年に「私立高等教育機関法」が制定され、多くの私大が設立された。マレーシアの国私立大学は、戦後日本の「駅弁大学」と同様、竹の子の様に増えていった。

2 どの大学から優秀な学生(技術者)を採用するのか?

工学部電気・電子、機械卒の優秀な技術者採用ならランキング1-7位の大学がお勧め。

- | | | |
|---|-------|---------------------|
| 1位 マレーシア工業大学 UTM (University Technology Malaysia) | 42.5点 | Sekudai Johor |
| 2位 マラヤ大学 UM (University Malaya) | 35.0点 | Kuala Lumpur |
| 3位 マルチメディア大学 MMU (Multimedia University) | 20.5点 | Cyber Jaya Selangor |
| 4位 マレーシア科学大学 USM (University Science Malaysia) | 20点 | Nong Teba IPenang |
| 5位 マレーシア国民大学 UKM (University Kebangsaan Malaysia) | 13.0点 | Bangi Selangor |
| 6位 プトラ大学 UPM (University Putra Malaysia) | 11.5点 | Serdang Selangor |
| 7位 テナガ大学 UNITEN (University Tenaga Nasional) | 7.5点 | KaJan Selangor |

この7大学の順位(点数)、所在地、コンタクトする教授、指定校等の詳細説明は来週に。

岡本 義輝(おかもと よしてる)

宇都宮大学大学院博士後期課程在学中。
JACTIM R&D 小委員会オブザーバー。
元SEM (シャープ) MD。

【この記事のお問い合わせは】

E-Mail : aee61560@snow.odn.ne.jp

HPには修士論文等を掲載。

URL : <http://www18.ocn.ne.jp/~yokamoto/>

(次週に続く)

宇都宮大学大学院国際学研究科論文

シリーズ連載

第17回

優秀なR&D技術者を採用するには

～日系企業の商品開発部門に優秀なローカル技術者が少ない原因を元メーカー駐在員の研究者が徹底分析～

3 大学ランキング1位～7位はどのようにして決めたのか

技術者の供給元である大学工学部を「R&D部門が優秀な技術者を採用できる」の観点からベスト7の大学を選んだ。まず、JACTMのAV R&D強化委員会に出席している6社のR&D部門長に在籍技術者の出身大学の人数順ランキングを聞いた。次に、これから新しい技術者を採用するとしたら、どこの大学の学生を採用するのかをアンケートした。

また、マレーシア日本大使館の一等書記官、JICA KL事務所の教育担当の日本人、現地教育機関/現地企業のローカルマネージャー、UNITEN、UM、UTMの3大学の教授にもランキングを付けてもらった。そして、JETROが調査した各大学の研究予算の大きい順や日本の文部科学省選考による日本の大学院留学生の出身大学順もこれに加えた。各アンケートの合計が25となった。それぞれの1位/2位/3位に3点/2点/1点を与えて集計した結果が次の通りである。

表5 ベスト7大学

順位	大学名			経営	点数	場所
1位	マレーシア工業大学	UTM	University Technology Malaysia	国立	43.5点	Sukudai Johor
2位	マラヤ大学	UM	University Malaya	国立	35.0点	Kuala Lumpur
3位	マルチメディア大学	MMU	Multimedia University	私学	20.5点	Cyber Jaya Selangor
4位	マレーシア科学大学	USM	University Science Malaysia	国立	20.0点	Nibong Tebal Penang
5位	マレーシア国民大学	UKM	University Kebangsaan Malaysia	国立	13.0点	Serdang Selangor
6位	プトラ大学	MMU	University Putra Malaysia	国立	11.5点	Serdang Selangor
7位	テナガ大学	UNITEN	University Tenaga Nationa	私学	7.5点	Kajan Selangor

3位と7位は私学、他は国立大学である。このランキングは筆者がマレーシア赴任中に漠然と順位付していたものとはほぼ一致する。また、大学の教員からも概ね賛同を得ている。

岡本 義輝(おかもと よしてる)

宇都宮大学大学院博士後期課程在学中。

JACTIM R&D 小委員会オブザーバー。

元SEM (シャープ) MD。

【この記事のお問い合わせは】

E-Mail : aee61560@snow.odn.ne.jp

HPには修士論文等を掲載。

URL : <http://www18.ocn.ne.jp/~yokamoto/>

JACTIMのキャリアフェアはこの調査結果に基づき、1～4位の大学(UTM、UM、MMU、USM)において2005年～07年の各度に1回の計3回実施された。

(次週に続く)

宇都宮大学大学院国際学研究科論文

シリーズ連載

第18回

優秀なR&D技術者を採用するには

～日系企業の商品開発部門に優秀なローカル技術者が少ない原因を元メーカー駐在員の研究者が徹底分析～

4 どの大学とコンタクトするのか

大学との交流は、7大学全部と付き合うのも良いが、忙しい部門長も多いので、まず2校程度(これを指定校と呼ぶこととする)に絞って始めることを推奨する。地域性も考え、ペナンのR&DであればペナンのUSMとUM、ジョホール州の会社であればUTMとMMUという組み合わせである。ただ、入学する学生はSPM (Sijil Palajaran Malaysia) と STPM (Sijil Tinngi Persekolahan Malaysia) の2つの大学入学資格試験結果で政府が決めるのでジョホール州のUTMの学生は同州出身が多いとは限らないことは知っておく必要がある。

5 大学のどの先生とコンタクトすれば良いのか(その1)

工学部長か学科長が適任だと考える。下記は全て電気関係の教員である。コンタクトするには表6のアドレスに面会依頼をメール送信する。日系企業のMDやR&D長が訪問のお願いをすれば大歓迎される。どの大学も構内が広いので、予めホームページにある地図で場所の確認をしてから出掛けの方が良い。7大学の先生の名前と寸評その他を下記する。

表6 ベスト7大学教員

順位	点数	大学名		教員名	メールアドレス	ホームページ
1位	42.5点	マレーシア工業大学	UTM	Ahmad学部長	ahmad@fke.utm.my	http://www.utm.my
2位	35.0点	マラヤ大学	UM	Raveendram教授	ravee@um.edu.my	http://www.um.edu.my
3位	20.5点	マルチメディア大学	MMU	Chuah副学長	htchuah@mmu.edu.my	http://www.mmu.edu.my
4位	20.0点	マレーシア科学大学	USM	Syed教授	syed@eng.usm.my	http://www.usm.my/en/
5位	13.0点	マレーシア国民大学	UKM	Azah教授	azah@eng.ukm.my	http://www.ukm.my
6位	11.5点	ブトラ大学	UPM	Norman教授	norman@eng.upm.edu.my	http://www.upm.edu.my
7位	7.5点	テナガ大学	UNITEN	Ramli教授	ramlijay@uniten.edu.my	http://www.uniten.edu.my

岡本 義輝(おかもと よしてる)

宇都宮大学大学院博士後期課程在学中。
JACTIM R&D 小委員会オブザーバー。

元SEM (シャープ) MD。

【この記事のお問い合わせは】

E-Mail : aee61560@snow.odn.ne.jp

HPには修士論文等を掲載。

URL : http://www18.ocn.ne.jp/~yokamoto/

① UTMのAhmad電気工学部長は07年の4月にDato'の称号を得た。訪問するには車で行くか、飛行機で行く時はSenai空港を利用すればタクシーで30分程度である。

(次週に続く)

宇都宮大学大学院国際学研究科論文

シリーズ連載

第19回

優秀なR&D技術者を採用するには

～日系企業の商品開発部門に優秀なローカル技術者が少ない原因を元メーカー駐在員の研究者が徹底分析～

6 大学のどの先生とコンタクトすれば良いのか(その2)

② UMのRaveendran教授はマレーシアで一番の大学というプライドがある。また、成績の良い学生は就職先が決まっていると同教授は言っている。偏差値は将来のエリートが多い法学部や経済学部にと比べると大分落ちると評がある。LRTのUniversiti下車徒歩20分位であるが車のほうが便利であるのは言うまでもない。

③ 私立大学でトップMMUのChuah (Dato') 副学長兼工学部長は、お金集めの上手な商売人の教授である。7大学で華人のトップはこの大学だけであり、教員も華人が多い。サイバージャヤにあり、KLから行くには車で行くのが早い。

④ USMのSyed教授は面倒見が良い。ペナン地区外資系企業R&Dの採用は多い。大学は半島側のNibong Tebalにあり、ペナン島からは大橋を渡って約1時間である。

⑤ UKMのAzah教授で珍しく女性の教員である。元は文系の大学の様であるが、最近工学部の評判も良い。KTMに乗ってゆくとUKM駅で下車し、タクシーでRM10位である。

表6 ベスト7大学教員

順位	点数	大学名		教員名	メールアドレス	ホームページ
1位	42.5点	マレーシア工業大学	UTM	Ahmad学部長	ahmad@fke.utm.my	http://www.utm.my
2位	35.0点	マラヤ大学	UM	Raveendram教授	ravee@um.edu.my	http://www.um.edu.my
3位	20.5点	マルチメディア大学	MMU	Chuah副学長	htchuah@mmu.edu.my	http://www.mmu.edu.my
4位	20.0点	マレーシア科学大学	USM	Syed教授	syed@eng.usm.my	http://www.usm.my/en/
5位	13.0点	マレーシア国民大学	UKM	Azah教授	azah@eng.ukm.my	http://www.ukm.my
6位	11.5点	プトラ大学	UPM	Norman教授	norman@eng.upm.edu.my	http://www.upm.edu.my
7位	7.5点	テナガ大学	UNITEN	Ramli教授	ramlijay@uniten.edu.my	http://www.uniten.edu.my

⑥ UPMはNorman教授である。以前は農業大学であったが、総合大学化で工学部も設置された。車で行くのが良い。⑦ 私立大学UNITENはRamli教授が良い。日本式名称を付けると「東京電力大学」のイメージである。Kajanにあり車で行くのがベターである。

岡本 義輝(おかもと よしてる)

宇都宮大学大学院博士後期課程在学中。

JACTIM R&D 小委員会オブザーバー。

元SEM (シャープ) MD。

【この記事のお問い合わせは】

E-Mail : aee61560@snow.odn.ne.jp

HPには修士論文等を掲載。

URL : http://www18.ocn.ne.jp/~yokamoto/

(次週に続く)

宇都宮大学大学院国際学研究科論文

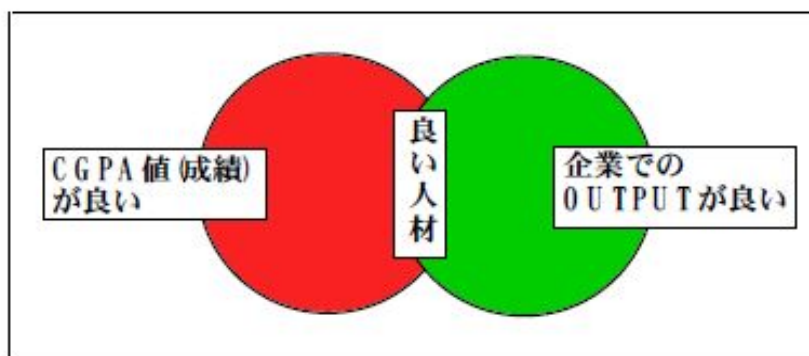
シリーズ連載
第20回

優秀なR&D技術者を採用するには

～日系企業の商品開発部門に優秀なローカル技術者が少ない原因を元メーカー駐在員の研究者が徹底分析～

7 優秀な学生を紹介してもらう

大学の先生と懇意になるには、MDやR&D部門長が自ら各大学に足を運ぶことが必要かつ重要である。技術者の募集では各企業で色々な工夫をされていると思うが、大別すると4つの方法がある。① 3～4年次の学生に奨学金を与えて、予め目星を付けて卒業時に採用する。② 大学でのキャリアフェアで主として新しい人材を発掘する。③ 新聞広告に載せたり、インターネット求人会社を使ったりして新卒や旧卒を求人する。④ 社員を通じて他社から旧卒を引き抜く。



特に新卒の採用では大学でのCGPA 値（成績）と企業に入社後の R&D 部門での Output が必ずしも相関関係にないことに着目する必要がある。従って、成績が良く、企業でのOUTPUTの両方良い学生を如何に見つけて採用するかが大きな

課題である。外資系企業では採用人員の約30%がこの奨学金方式である。彼らを3～4年の2年間にわたり人物を見極めて、将来トップ10%になる幹部候補生として採用している。残り70%は約20%が新卒で従来方式の採用、約50%は旧卒採用（他社引抜き等）である。CGPA値の紹介は来週に。門が海外移転する時は、生産技

術も同時に移転をして行くのが一般的である。海外への技術移転が多くの文献で論じられているがそのほとんどはこの「生産技術」である。

（次週に続く）

岡本 義輝(おかもと よしてる)

宇都宮大学大学院博士後期課程在学中。

JACTIM R&D 小委員会オブザーバー。

元SEM（シャープ）MD。

【この記事のお問い合わせは】

E-Mail : aee61560@snow.odn.ne.jp

HPには修士論文等を掲載。

URL : <http://www18.ocn.ne.jp/~yokamoto/>